

小論文コンクール

金

融

教

育

を 考 え る

おかねのこと、金融や経済のことを、私たちの学校ではこのように教えています

近年、金融自由化や社会保障制度の改革など、私たちを取り巻く「金融」「経済」に関する情勢は、めまぐるしいスピードで変化しています。従来にも増して自己責任が問われるなか、金融商品やサービスのメリットを十分享受し、金融を巡るトラブルやリスクを回避するには、正しい金融経済知識を身に付けることが必要です。

金融経済に関する教育政策の諸問題について研究結果を報告します

教育分野においても、健全な金融経済感覚をもち、計画性を持って生活できる児童・生徒を育成することの重要性が高まっています。そこで、今後、「金融教育」をどのように展開すべきかを考えるため、教育の現場から、金融経済教育に関する実践報告、研究結果、提言を広く募集します。先生、研究者の方々からの応募をお待ちしております。

経済の仕組みを教えるにはどのようにしていくべきか

応募要項

- 【テーマ】 金融経済教育に関する実践報告や研究結果、提言などの論文を広く募集します。タイトルは自由。
- 【応募資格】 全国の中学校教師、高等学校教師、大学院生や大学教官など研究者。
- 【応募規定】 2,000～8,000字(400字詰原稿用紙5～20枚)。
写真・図表・指導計画書などの資料は添付可。
本文原稿用紙冒頭1行目に論文タイトル、2行目に氏名を記入。別紙に、応募者の住所、氏名(ふりがな)、電話番号および所属先の名称、住所、電話番号を記入し表紙として添付のこと。
- 【注意】 作品は未発表で日本語のものに限ります。作品は理由を問わず返却いたしません。入選作品の著作権・著作権は主催者に属します。
- 【締切】 平成16年9月30日(木)。 ※当日消印有効
- 【送付先】 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル内郵便局留
「金融教育を考える」小論文コンクール係
- 【発表】 平成16年12月下旬。金融広報中央委員会ホームページ等に掲載予定。
- 【賞】
◎特賞………1編(賞状と賞金20万円)
◎優秀賞………2編(賞状と賞金5万円)
◎奨励賞………5編(賞状と賞金1万円)
- 【表彰式】 日本銀行本店内にて開催。
- 【審査員】 阿部信太郎 城西国際大学専任講師、宇都宮健児 弁護士、工藤文三 国立教育政策研究所総括研究官、西村隆男 横浜国立大学教授、牧野カツコ お茶の水大学教授 ほか

【お問合せ先】 Tel.03-3212-6165(土・日・祝日を除く10～17時)